

O's News



開頭手術は要らない！内視鏡で治る脳腫瘍

脳神経外科部長 西岡 利和

低侵襲手術が推奨される昨今において内視鏡の役割は多大です。術創部を小さくして細長いカメラを使用し病巣を覗きこんで手術を行う内視鏡下手術は脳に限らず各専門科での治療がなされてきています。一方で次々とテレビ撮影機器も開発され現代において4Kといった高画質の映像が一般化しつつあります。当院ではその4K画像をもったOLYMPUS製のVISERA4Kを導入し鮮明な映像でもっての手術が可能となっています。

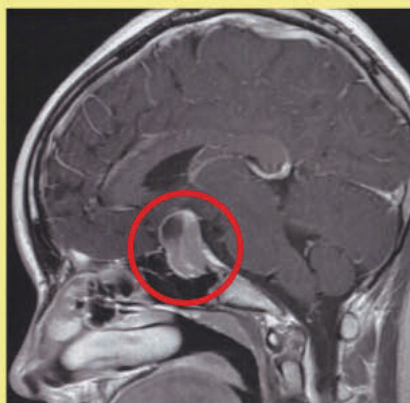
脳腫瘍のなかでも特に頭蓋底においては開頭手術ではアプローチ困難とされてきました。脳下面の中央には下垂体というホルモン分泌器官がありこの下垂体が配置される頭蓋底の窪みをトルコ鞍と言います。このトルコ鞍部の腫瘍は開頭でも手術がなされてきた部位ですが、1900年代半ばに鼻腔-副鼻腔経由で頭蓋底の下からの低侵襲なアプローチが開発されてきました。当初は開頭手術と同様に顕微鏡での手術でしたが、2000年に入った頃から内視鏡での手術が開発されてきました。内視鏡手術での利点は病巣に近接しての術野確認が可能となり、奥底・狭小で顕微鏡では見えづらかった術野も明瞭となり、角度鏡を用いれば影になって見えなかった部分まで見えるところが長所です。これによって下垂体腺腫を主としてトルコ鞍部周辺の腫瘍に対す

る手術成績の向上がみられてきました。

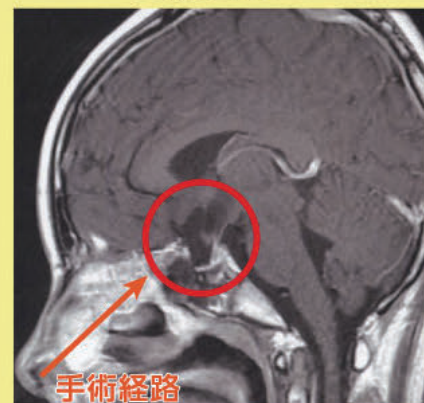
神経内視鏡の手術はトルコ鞍部のみにとどまらず、脳の中をめぐる水=髄液をつくる脳室内においても脳損傷を最小にした手術が可能となり、また脳腫瘍診断における生検術においても術創部・開頭・手術経路の損傷範囲を低減することも可能となってきました。また、脳卒中の手術としての脳内出血における血腫除去においても、これまで大開頭のもと大きな侵襲を要した手術が低侵襲で血腫除去を行う事も可能ともなっています。

内視鏡手術においては手術経路が狭小であるところが利点である一方で狭小手術経路がゆえに手術操作が困難となるデメリットが挙げられ治療限界もあります。今後はこういった問題を克服すべく更なる手術器具と技術の開発が期待される手術分野です。大西脳神経外科病院においても最新の機器を導入し、最良の治療成績を目指しています。

下垂体腫瘍



摘出後



新入職医師の紹介



高木 普賢(たかぎ ふげん)

所属診療科:脳神経外科
趣味:旅行・映画

出身地	茨城県
専門分野	脳外科全般
所属学会	日本脳神経外科学会 日本脊髄外科学会 日本脳神経血管内治療学会 日本神経内視鏡学会
興味のある分野	血管内治療

患者さまへの一言

患者さん一人一人と丁寧に向き合うように心掛けています。

地域に根差し、寄り添う医療を

秘書課 主任 度會 さやか

春まだ浅きこの頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

2022年1月4日をもちまして明石駅前クリニックは開院5周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、医療機関の皆様、地域の患者様のご支援ご協力あつての賜物であると心より感謝申し上げます。

予期せぬ世界的な新型コロナウイルスの発生で紆余曲折ありましたが、明石の街も少しずつ活気を取り戻しつつあります。昨年8月には山陽電車とJRの明石駅共用コンコースに設置されている、広告用の音声付きデジタルサイネージに当院の動画も加わりました。既にご覧になった方も多いのではないでしょうか。90インチの縦型ビジョンは縦2メートルありますので、人を等身大で映すことも出来るそうです。乗降客以外に、ショッピングを楽しむ方の待ち合わせ場所にもなっているそうです。

同じく駅のコンコースにはストリートピアノが設置されていましたが、クリニックのあるパピオスあかし2階の市民広場にも昨年12月よりグランドピアノのストリートピアノが設置されました。コロナウイルスの感染状況により、暫く様子を見た上での設置となったそうですが、音楽を通じて人と人とのつながりを生み出し、街に潤いと賑わいをもたらす願いが込められているそうです。

これからも皆様が健やかな日々を過ごすことが出来ますように心からお祈り申し上げますとともに、当クリニックも引き続き地域に根差し患者様に寄り添う医療提供を行ってまいります。

今後とも宜しくお願い申し上げます。



【診療科】脳神経外科、神経内科

診療時間		月	火	水	木	金
午前	受付時間	8:30~11:30	○	○	○	○
	診療時間	9:00~12:00	○	○	○	○
午後	受付時間	14:30~17:30	○	○	○	○
	診療時間	15:00~18:00	○	○	○	○

休診日:土曜日、日曜日、祝日 TEL 078-911-0024



二十四節気と七十二候のお話



ガーデンQoo 秋吉 美穂子



3月(弥生)

草木が芽ぶき、花々が萌え出づる春の到来です。見上げる桜の樹に笑顔がこぼれます。



二節気 雨水

2/28~3/4(第六候) 草木萌動 / そうもくめばえうごく

新芽の淡い緑色がゆっくりと大地や木々を染める頃になりました。「法華経」♪と鳴く聖なる鳥と大事にされたうぐいす。うぐいすを型どった「うぐいす餅」や、優しい色合いの「桜餅」が和菓子屋さんに並びます。



三節気 啓蟄

3/5~9(第七候) 蟄虫啓戸 / すごもりのむしとをひらく

寒い日が三日続き、暖かい日が四日続く寒暖が繰り返される現象「三寒四温」。体調管理に気をつけましょう。3(さ)月8(や)日の語呂で「さやえんどうの日」とか。「絹さや」とも呼ばれ、鮮やかな翡翠色、シャキシャキと甘く春の味です。完熟前の実がああ「グリーンピース」ですね。



3/10~14(第八候) 桃始笑 / ももはじめてさく

桃の花が咲く頃、雪、氷が溶け川となって流れる水を「桃花水」と呼びます。バレンタインデー(2/14)から一ヶ月、女性が男性へチョコレートをプレゼントする「バレンタイン」同様、男性から感謝とお返しを贈るホワイトデー(3/14)も日本発祥です。近年では韓国や台湾にも浸透しているとか♪



3/15~20(第九候) 菜虫化蝶 / なむしちょうとなる

昔は花が咲くことを「花笑み」と表現しました。「桃始笑」の項も同様ですね。少しずつあたたかくなるこの頃、アスファルトの間隙ですみれの花を見つけるとニッコリ心がなごみます。宝塚歌劇団の代表曲「すみれの花咲く頃」。「春、すみれ咲き春を告げる〜♪」花言葉は「謙虚」「誠実」「小さな幸せ」。

春雷に驚いて目覚めるといふ小さな虫たち、春の気配があちこちで感じられます。

四節気 春分

3/21~25(第十候) 雀始巢 / すずめはじめてすくう

道端の春の花「たんぽぽ」。白い綿毛の種が風に飛ぶ様子はかわいらしいですね。英名は「dandelion(ダンデライオン)」。ライオンのギザギザした歯並びに葉の形が似ているから。根に、健胃、利尿、解熱、発汗作用など生薬としても。「たんぽぽコーヒー」飲んでみたいですね。



3/26~30(第十一候) 桜始開 / さくらはじめてひらく

待ちに待った桜の季節の到来です。「染井吉野」は江戸時代末期、現在の豊島区駒込あたりに「染井村」で栽培されました。その原木を接ぎ木や挿し木で人の手で、全国へと広まり、日本の風景として桜並木が作られてゆきました。



お彼岸にご先祖を思いいたたく「ぼた餅」。小豆あんを牡丹の花に見立てました。

新じゃがいも

春先から出回るみずみずしい新じゃがいも。「皮つきの新じゃがいもの素揚げ」は季節のごちそうですね。

新じゃがいもと通常のじゃがいもの違いをご存知ですか?それは「収穫のタイミング」です。完熟前の葉の青い時期に収穫され、貯蔵されずにすぐ出荷されるのが新じゃがいも。その為に、皮が薄く水分を多く含みやわらかです。皮に近い部分にビタミンCがいっぱい♪通常のじゃがいもは-。完熟後に収穫され貯蔵されます。ホクホクした食感で身は硬めです。それぞれの特徴を生かした料理法で、じゃがいもの美味しさを味わいたいですね。ちなみに「馬鈴薯」という呼び名は、中国名で馬が首につけていた鈴に似ているからだそうです。



外来担当医表

〈血〉血管内治療 〈顔〉顔面の痛み・けいれん 〈FUS〉集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	河田
	午後	—	大西(宏)〈血〉	久我	西岡	河田
2診	午前	高橋〈顔〉	砂田	角田	富士井	担当医〈血〉
	午後	高橋〈血〉	脊椎・脊髄外来 山本	角田	—	脊椎・脊髄外来 山本
3診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	細川
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
6診	午前	—	神経内科 小坂田	神経内科 赤谷	—	神経内科 小坂田
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	神経内科小坂田〈FUS〉	脊椎・脊髄外来 山本	第4週 てんかん 田村 第1・3週 神経内科 森原 第4週 てんかん 田村	—

※診察受付時間:月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30 ※毎週金曜日13:00～ 7診 麻酔科 鈴木 (2022.3)

連携協力医療機関のご紹介

No.242

下村医院

院長:下村 悠記



- 【認定資格】日本内科学会認定内科医
- 【所属学会】日本内科学会、日本腎臓学会
- 【診療科目】内科、腎臓内科、東洋医学(漢方)
- 【住 所】神戸市西区玉津町高津橋263
- 【電 話】078-917-2852

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:00	○	/	○	○	○	○	/
16:00～18:30	○	/	○	○	○	/	/

受付は診療時間終了の10分前まで

休診日:火曜、土曜午後、日曜、祝日 *第2土曜日は休診



下村院長からのメッセージ

生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)や慢性腎不全で通院中の方が多くいます。健診異常や何となく調子が悪いなど気になる症状があれば、何でもご相談ください。

No.243

金城耳鼻咽喉科クリニック

院長:金城 東和

- 【認定資格】日本耳鼻咽喉科学会認定専門医、日本耳鼻咽喉科学会認定補聴器相談医
- 【所属学会】日本耳鼻咽喉科学会、日本鼻科学会、日本喉頭科学会
- 【診療科目】耳鼻咽喉科、アレルギー科
- 【住 所】明石市二見町西二見駅前4-3
- 【電 話】078-943-3387

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:00	○	○	/	○	○	○	/
15:30～18:30	○	○	/	○	○	/	/

休診日:水曜、土曜午後、日曜、祝日



金城院長からのメッセージ

明石の西二見駅前、みみ・はな・のどのクリニックを開院して8年が経ちました。これからも地域医療に貢献して参りたいと考えております。



公式LINE

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238 / FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288 / FAX:078-938-0399

発行責任者:理事長 大西 英之 編集責任者:院長 久我 純弘



ホームページ